

刈払機の正しい使い方

本書は刈払機を使用する上で、一般的な安全の事項について説明しています。使用されているイラストは、お客様の製品と異なることがあります。

1. 必ず取扱説明書を読みましょう



ご使用前に、製品に付属の取扱説明書をよく読んで十分に理解してから運転操作をしてください。

2. こんな時は運転操作しないでください



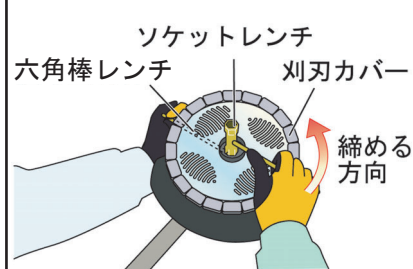
病気・過労・体調の悪い時や妊娠中の場合、また、お酒や身体に影響を及ぼす薬を飲んだ時には作業を行わないでください。

3. 作業に適した作業服・防護具を着用しましょう



すそじまり・袖じまりの良い草刈作業に適した作業服と保護めがね、防振手袋、作業靴、すね当て、耳栓などの保護具を着用してください。

4. 作業前に各部の点検をしてください



取扱説明書の内容に従って、各部品がきちんと取り付けられているか確認してください。刈刃の締め付けは、六角棒レンチを入れ付属工具を使用し18～25Nm程度で確実に締めてください。

5. 飛散防護カバーは必ず装着して作業しましょう

取り外し、移動厳禁



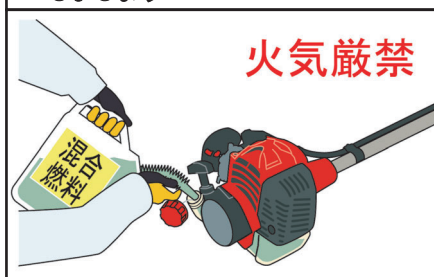
飛散防護カバーは作業の方へ異物が飛ぶのを防ぎます。取り外したり、移動させた状態で使用すると事故を招く恐れがあります。

6. 肩掛バンドやハンドルを作業し易い位置に調節してください



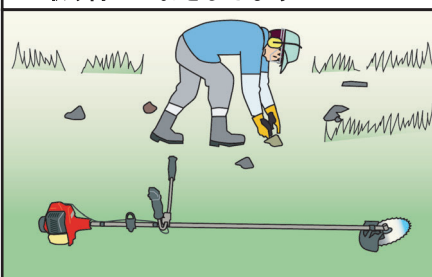
自然に持った時、刈刃が地上から数センチの高さになるよう、バンドの長さとハンドルの位置を調節してください。火災等緊急の場合、緊急離脱つまみを引き製品を体から離してください。

7. 取扱説明書で指定された燃料を補給しましょう



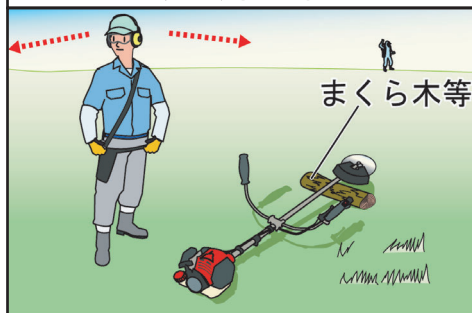
2ストロークエンジン専用オイルが正しく混合された燃料を、こぼさないように注意して機械の燃料タンクに入れて、しっかりフタを締めます。燃料を扱うときは火気厳禁です。

8. あらかじめ作業現場の障害物を取り除いておきましょう



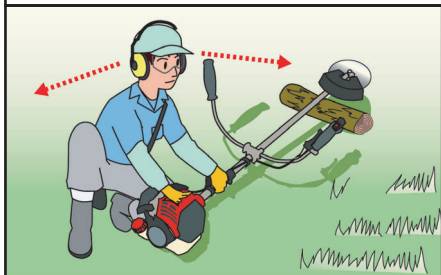
刈刃が石や空き缶などの障害物に接触すると、思い掛けない方向に飛ばされることがあります。取除く事のできない物は、あらかじめ目印を付けてください。

9. エンジン始動時は周囲を確認してください



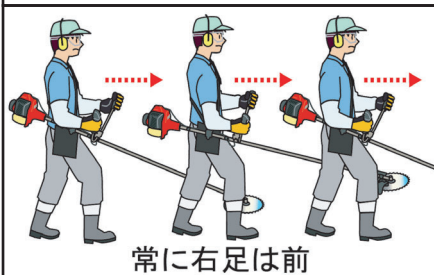
エンジンを始動するときは周りに人がいないことを確認してからスタートしてください。

10. エンジン始動時は刈刃を地面から浮かせてください



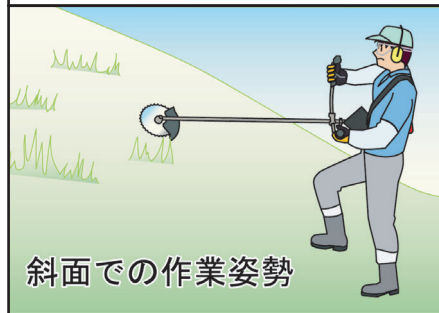
刈刃が地面や障害物に触れていないことを確認してください。

11. エンジンが始動したら安全に作業を行ってください



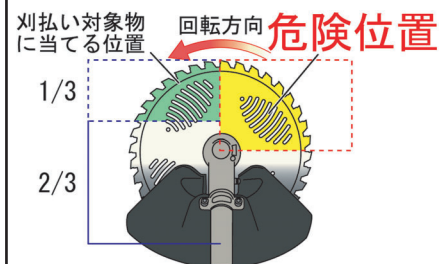
エンジンが始動したら、アイドリングの状態では機械を装着します。安全で効率良く草刈をするために、取扱説明書の内容にしたがって作業しましょう。スロットルワイヤーの引っかかり、もつれに注意してください。

12. 傾斜地での作業を安全に行ってください



傾斜地での作業は、足場を確認してください。

13. 草刈の作業効率が上がります



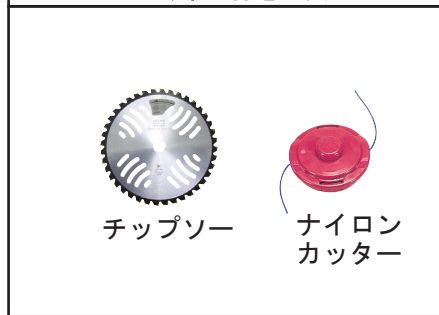
草が良く刈れるのは刈刃の左側で前方の1/3の位置です。危険位置はキックバックが発生します。

14. 機械の調子が悪いときはすぐにエンジンを停止してください

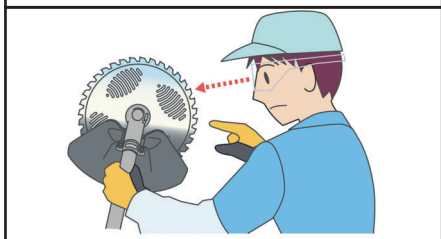


機械が突然振動したり異常な音がしたらすぐエンジンを停止して、作業をやめてください。原因が分かり、修理が終わるまで機械を使用しないでください。

15. 刈刃は必ず純正品をご利用ください



16. 安全で快適な作業のために点検を行ってください



安全で快適な作業のため、取扱説明書の内容にしたがって点検整備を行ってください。刈刃の点検は、定期的に、割れ・カケ・チップのカケが無いことを点検してください。

17. 点検・整備を実施してください



ギヤケースと刈刃の間に泥や草などが巻き付いていないか点検清掃してください。また、次の項目も実施してください。

- 刈刃の点検、目立て
- ファンカバーの清掃
- エアフィルターの清掃
- 燃料フィルターの清掃
- 歯車室へのグリス補給など

18. 長期間使用しない場合は適切に保管してください



長期間（30日以上）使用しないで格納する場合は、取扱説明書の内容に従って、燃料タンク・気化器内部の燃料を抜いてください。直射日光が当たらない場所で保管してください。燃料を扱うときは火気厳禁です。